

代々木病院の理念

ヒューマニズムにもとづく医療・介護の実践

くらしと健康

No. 595 1部60円 友の会会員は会費に含まれています 発行 東京勤労者医療会代々木病院 院長 河邊 博正 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7 TEL 03(3404)7661 http://www.tokyo-kinikai.com/yoyogi

いろいろな目の病気の治療



患者さんの眼を診察する山城医師



眼科・医師 山城博子

見る力を最も発揮することができるようになる



新院長あいさつ

院長 河邊博正

皆さん、こんにちは。4月17日に代々木病院の院長に就任致しております。

皆さん、こんにちは。度私が引き継ぐ事になり、大変な重責を感じております。

この地域で安心して安全に暮らして行けるよう、医療の枠に留まらず様々な問題に対して患者さんや友の会の

方々、そして、地域住民の皆さんと共に、取り組んでゆきたいと考えています。まだまだ若輩者です。皆さんの

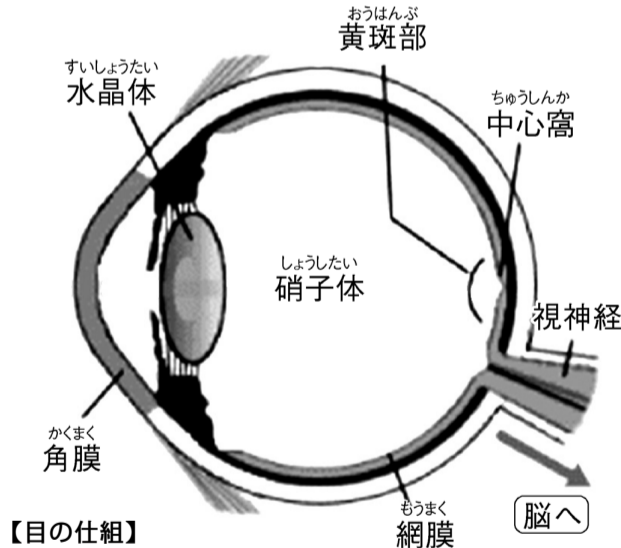
ました河邊博正と申します。代々木病院に着任し2年が経過し、その間に、井上先生から本間先生に渡されたバトンを、この

これまで進められてきた方針を引き継ぎ、さらに大きく前進してゆきたいと決意を固めております。

お力をお借りしながら、代々木病院が地域から信頼され、地域になくてはならない存在となれるように、精一杯尽力して参ります。御指導、御鞭撻のほど、宜しくお願いいたします。

たとえば白内障と緑内障と糖尿病網膜症と加齢黄斑変性で通院されているAさんを例にあげてみましょう。Aさんは最初、健診で糖尿病を指摘され、内科にかかりました。内科の先生から「糖尿病では目に合併症を起すことがありますから眼科にかかって下さい。」とすすめられました。Aさんは自覚症状がなかったのですが、1か月後やはり心配になって眼科を受診しました。眼科では白内障・緑内障・糖尿病網膜症・加齢黄斑変性と診断されました。

目にもいろいろな病気があり、いくつかの病気が重なっていることもあります。それぞれ目の病気に対し、どのように治療すれば患者さんの見る力を最も発揮することができるか。それをいつも考えて治療に取り組んでいます。



【目の仕組】

それぞれの病気に適切な治療を

「白内障はまだ軽いのでこのまま様子を見ましょう。進んで不自由になってきたら手術を考えましょう。緑内障は視野検査の結果、見づらくしているから、眼圧を下げる点眼を始めます。糖尿病網膜症はレーザー治療が必要です。早期レーザー治療の予定を立てていきましょう。黄斑変性は右目ですが、今は抗VEGFという薬を眼内に注射するという治療方法（抗血管新生薬療法）がありますので、その治

当院で行っている治療

当院眼科では白内障に対する手術は片目ずつ1泊または2泊の入院で行っています。手術の際に使う眼内レンズの度数は患者さんと相談の上決めていきます。緑内障に対しては早期発見・早期治療を心がけています。糖尿病網膜症に対するレーザー治療・急性緑内障予防のレーザー治療・加齢黄斑変性・網膜脈閉塞症・糖尿病黄斑症に対する抗VEGF硝子体内注射などの治療にも積極的に取り組んでいます。すべての努力は患者さんのために。

千駄の萱

「付度」が今年の流行語大賞になりそうです。付度は中国最古の詩集「詩經」の詩にも出てくる古い言葉で、夏目漱石の「明暗」でも使用されています。▼しかし、現在、その言葉の意味は大きく様変わりしています。本来の意味は「他人の心を推し量る」で、近い言葉で「斟酌」という言葉があります。▼こちらは「相手の事情や心情をくみとり、手加減する」ことで、付度と斟酌の境界がなくなってしまうようです。▼東日本大震災や原発事故をきっかけに責任の所在を明確にする新しい日本が期待されましたが今やその夢は消え、安倍氏の復権と合わせた古い日本の再生が着々と進行していると私は強く感じています。▼財務省が森友学園に示した付度と証拠隠し、文科省の天下り問題は道徳を教科に格上げする官庁としては有り得えません。また、トランプ氏と一連托生の総理やその取り巻き達の言動からみて、政治の劣化は明らかです。さらに、お目付け役の司法も今や内閣の言いなりです。付度しあう国のトップにとって、国民は付度の対象ではなく、監視の対象と成り果てようとしています。(2)